

研修の概要

- 実施日 平成20年11月5日(水)
- 研修先 亀岡市 エコトピア亀岡(最終処分場)
京都府亀岡市東別院町大野法華1番地
- 参加人数 議員11人
- 研修目的 エコトピア亀岡は、平成19年4月から供用開始された最新で高度な処理施設が導入された最終処分場です。亀岡市民約95,000人(35,000世帯)が排出する埋立ごみの処理が行われています。
この施設建設にあたっては安全性の確保、周辺の自然環境との調和、地域への情報提供、資源の効果的な再資源化を基本方針に取り組みまれているので、当センターが今後設置する新最終処分場建設に多いに参考となると考え研修を実施いたしました。

研修内容

7:45 クリスタルプラザ出発

10:00 エコトピア亀岡 到着
研修開始

亀岡市環境市民部 江見部長からエコトピア亀岡の施設概要について説明を受ける。その後、埋立施設係 浅田係長から施設建設に至るまでの経過、供用開始後の施設の維持管理についての説明を受け、終了後質疑応答が行われた。

現地見学

まず16,000㎡(容積11万m³)と広大な埋立処分地を見学し、その後浸出水処理施設の中にある凝集沈殿処理設備、高度処理設備、続いてビンや缶の資源ごみおよび粗大ごみの資源化施設についての現地説明を受けて終了。

12:10 エコトピア亀岡 出発

17:00 クリスタルプラザ到着

◆研修の様子

